



## 表紙 日本一のもちつきだよ

火伏せ地蔵で知られる平岩地蔵尊の大祭が、2月15日から17日まで行われました。大祭期間中は、市の文化財に指定されている「勝軍地蔵尊座像」「利剣六字名号」「阿弥陀如来像」「疱瘡神像」のご開帳とともに、名物のやぐらもちつきがあり、参拝客でにぎわいました。

やぐらもちつきは、高さ7メートルに組まれたやぐらに据えられた大きなきねを、参拝客らがきねに取り付けられた綱を引きながらつくもちつき。小さな子供たちは、逆に綱に引っ張られながらも一生懸命にもちをつきました。

### ■特集

市制施行50周年記念事業市民検討委員会からの報告

「はばたけ！日向」〈参加・連携・創造〉

### ■市政の動き

市職員の給与などの公表、生後3か月から中学生までの予防接種、塩見橋の完成を祝って渡り初め、第4次日向市総合計画原案を審議会へ諮問、平成13年度畜犬登録と狂犬病予防注射など

### ■まちの話

大阪近鉄バファローズ春季キャンプ歓迎式に市民500人、子供たちの健全育成を考える、ほか

### ■インフォメーション

平成13年度奨学生の募集、ホームの教養講座受講生の募集、人権について考える市民の集いほか

# 「はばたけ！日向」参加・連携・創造

日向市は昭和26年4月1日、富島町と岩脇村が合併し、県下で6番目の市として誕生しました。昭和30年1月1日には、美々津町と合併して現在の市域となり、今年4月1日、市制施行50周年を迎えます。

この記念すべき年を市民のみなさんと一緒に祝うために市は、日向市制施行50周年記念事業市民検討委員会を組織し、さまざまな事業について検討してきました。

今回、委員会としての意見がまとまり、2月2日、市長に提言しました。今月号では、委員会から提言のあった事業について紹介します。



市長に提言書を提出する甲斐副会長ら

日向市制施行50周年記念事業市民検討委員会は昨年10月19日、日向市長から委嘱、任命を受けた市内の各種団体の代表ら21人で設置されました。これまで5回の会議や小中学生へのアンケートを実施して、50周年記念事業の「趣旨」「基本的な考え方」「記念事業」について検討してきました。

## 21世紀の新しい魅力あるまちづくりを目指して

50年にわたる歴史の中で、先人

たちの英知とたゆまぬ努力によって、今日の日向市の礎が築かれてきました。

委員会では、記念事業の趣旨を「市制施行50周年の節目に当たり、日向市の半世紀を振り返り先人たちの功績をたたえ、市民の自主的な参加と連携のもとに子供たちに誇れる日向市を残し、21世紀の新しい魅力あるまちづくりを進めるため」としています。

また、キャッチフレーズは、小中学生のアンケートの中から委員会で検討した結果、「はばたけ！

日向」参加・連携・創造」に決定しました。これは、将来に向かって躍動する日向市をイメージしています。

## 基本的な考え方に基いて具体的な記念事業を提言

50周年記念事業については、市で既に決めて取り組みが始まっている事業、今後取り組みが予想される事業を除き、委員会として基本的な考え方に基いた次の事業を提言しました。

- 市民自主企画支援事業Ⅱ個人またはグループ、団体など市民が自主的に企画・運営するユニークなイベント等に助成を行うもの
- 子供文化祭Ⅱ小・中学生及び高校生への参加による意見発表会（子供討論会）、美術展、音楽祭、囲碁・将棋大会など
- 日向市福祉ふれあいフェスタⅡ

日向市社会福祉大会と日向市ふれあいフェスタ等を総括し、健康者や障害者、高齢者等が一堂に会して交流を図るとともに、日向市の福祉を考える機会とするもの

■日向・入郷郷土芸能祭Ⅱ日向入郷地域内に伝わる郷土芸能等を一同に集めて披露するもの

■森と川と海のフォーラムⅡ日向市民の命の水を支えている耳川流域の町村の人々と流域の環境保全について考え、イベントなどを開催するもの

■植樹祭Ⅱ市民の記憶として残すため、多くの市民参加による桜や広葉樹等の植樹を行うもの

■日向市100景写真展と歴史展Ⅱ市内を代表する100景の写真展と歴史展を開催し、日向市の自然等に対する関心を深め、郷土愛を育成するもの

■日向市総合美術展覧会Ⅱ広く作品発表の場と機会を提供し、地域

の美術文化水準の向上を図るもの

■市民音楽祭Ⅱコーラス・ピアノ・ブラスバンド等の演奏会を合同で行うもの

■テレビ番組誘致ⅡNHKのBSフオーク大全集の公開番組（8月2日実施予定）誘致

■テレビ番組と市民イベントⅡテレビ番組「開運なんでも鑑定団」の出張鑑定を依頼し、ひよっこ踊りを全国にPRするもの

■夏季巡回ラジオ体操Ⅱ市民の健康・体力づくりへの関心を高めるもの（7月28日実施予定）

■市制施行50周年記念市民シンポジウムⅡ日向市の50周年、将来の日向市について、基調講演とシンポジウムを開催し、日向市のまちづくりを考える機会を与えるもの

## 市民が主役の記念事業歴史をつくるのはあなたです

今回、委員会から提言を受けた各事業は、新たに組織する日向市制施行50周年記念事業実行委員会です。この実行委員会は、それぞれの事業に係る関係する団体の代表者等で構成することになっていきます。

市制施行50周年記念事業のキーワードは、「参加・連携・創造」。

つまり、市民のみなさんが主役です。あなたの声、行動が、明日の日向市の歴史をつくりまします。

## あなたのアイデア いただきます

市は、市民のみなさんが自主的に企画・運営するイベントに助成します。みなさんの魅力あふれるアイデアをお待ちしています。

◇対象事業Ⅱ多くの市民が参加し、日向市をアピールできるもので、上記の「記念事業の基本的な考え方」の②③⑥に合致するもの

◇条件Ⅱ①平成13年度中に市内の提案者（グループ・団体を含む）で自主的に運営実施すること、②提案者は、記念事業実行委員会の各実施グループ会議等に出席し、各グループとのネットワークを深めること、③イベント等の実施に際しては、参加者の安全を必ず確保すること

◇助成額Ⅱ原則として1件100万円を限度とします。

◇応募方法Ⅱ所定の応募用紙により申し込むこと（応募用紙は、市企画課及び各支所にあります）

◇応募期限Ⅱ3月末日（当日消印有効）

◇申込・問い合わせ先Ⅱ市企画課（☎内線2215）

## 記念事業の基本的な考え方

- ①市民の自主的な参加を基本姿勢として事業を行う。
- ②21世紀の日向市を担う子供たちが、参加し、連携し、創造する事業を行う。
- ③人と人、地域と地域の連携を深め、生き生きとしたまちを創造していく事業を行う。
- ④日向市の歴史や豊かな自然の良さを再認識し、未来へつなげる事業を行う。
- ⑤日向市の文化とスポーツの振興につながる事業を行う。
- ⑥日向市の21世紀への魅力あるまちづくりの課題やテーマを考える機会とする。

平成13年度 生後3か月から中学生までの予防接種 市民健康管理センター ☎内線2182

すべての予防接種は、病院・医院で実施します。予防接種を受ける際には、次のことに気をつけましょう。  
 ①必ず保護者等で子供の状態のよく分かる人が連れていってください。近所の人や親の友人等では受付できません。②すでに配布済の『予防接種と子供の健康』を必ず読んでお受けください。

予防接種名	対象年齢	回数	間隔	実施時期
ツベルクリン BCG	生後3~48か月未満 ツベルクリン反応の結果、陰性の人だけBCGを接種	1回		年間を通じて実施
三種混合 (ジフテリア 百日咳 破傷風)	1期初回 生後3~90か月未満	3回	3~8週	年間を通じて実施
	1期追加 生後3~90か月未満	1回	1期初回接種(3回)終了後、12~18か月の間隔をおく	
	2期 小学6年生(2混で実施)	1回		
(百日咳にかかった人のみ) 二種混合 (破傷風 ジフテリア)	1期初回 生後3~90か月未満	2回	4~6週	年間を通じて実施
	1期追加 生後3~90か月未満	1回	1期初回接種(2回)終了後、12~18か月の間隔をおく	
	2期 小学6年生	1回	乳幼児期に最低3回接種している人のみ	
ポリオ	生後3~90か月未満	2回		5月、11月のみ実施
麻しん	生後12~90か月未満	1回		年間を通じて実施
風しん	生後12~90か月未満 (麻しんの予防接種が終わった人のみ) 中学生(12~15歳)	1回		年間を通じて実施
日本脳炎	1期初回 生後6~90か月未満	2回	1~4週	年間を通じて実施
	1期追加 生後6~90か月未満	1回	1期初回接種終了後、おおむね1年をおく	
	2期 9~12歳	1回		
	3期 14・15歳	1回		

必ず電話予約をしてお受けください

病院・医院名	電話	一年を通して実施する予防接種名							実施曜日	実施時間
		3混	2混	麻しん	風しん	日脳	ポリオ	ツバ・BCG		
家村内科	55-0600	○	○	○	○	○	○	×	火・木	14:00~17:00
医心内科	55-0157	○	○	○	○	○	○	○	月・火・水・金	15:00~17:00
今給黎医院	54-2459	○	○	○	○	○	○	○	水	15:00~16:00
大久保外科胃腸科医院	52-5338	○	○	○	○	○	○	○	月・火・木・金	13:30~
緒方医院	53-6333	○	○	○	○	○	○	○	月~土	
甲斐外科医院	53-5000	○	○	○	○	○	×	×	水・木	14:00~17:00
くろぎ胃腸科・内科	55-0505	○	○	○	○	○	○	○	水・木	15:00~17:00
古賀内科胃腸科	52-8118	○	○	○	○	○	○	×	水	14:00~15:00
児玉小児科医院	52-2530	○	○	○	○	○	○	○	月・火・水・木・金・土	13:30~14:30
こどもクリニックたしろ	56-1515	○	○	○	○	○	○	○	月・火・水・金・土	14:00~15:00
済生会日向病院	63-1321	○	○	○	○	○	○	○	火	14:30~15:00
鮫島病院	54-6801	○	○	○	○	○	○	○	金	16:00~17:00
瀧井病院	52-2409	○	○	○	○	○	○	○		
千代田病院	52-7111	○	○	○	○	○	○	○	第3週火	火 14:00~15:00
太陽クリニック	56-0030	○	○	○	○	○	○	○	月~土	
二本医院	54-4468	○	○	○	○	○	○	○	第3週火	火・水・木 9:30~17:00
松岡内科医院	52-5407	○	○	○	○	○	○	○	月~金	13:30~16:30
三股病院	58-0034	○	○	○	○	○	○	○	第2・4週火	火 14:00~16:00
山元小児科医院	53-6066	○	○	○	○	○	○	○	月・火・木・金	14:00~15:30
吉田クリニック	55-0770	○	○	○	○	○	○	○	第3週火	木 15:00~15:30
吉森医院	52-4046	○	○	○	○	○	○	○	×	月~金 9:00~11:30 14:00~17:30 土 9:00~11:30
和田病院	52-0011	第2・3週	第2・3週	第2・3週	第2・3週	第2・3週	×	第1週	月	16:00~17:00

■上記以外にも小・中学生については、下記の学校医の協力をいただいで接種できます。

病院・医院名	電話	日本脳炎	風しん	(2混)ジフテリア	実施曜日	実施時間	対象とする学校
向洋クリニック	52-5488	○	○	○	木・金	16:00~17:00	富高小学校児童
三ヶ尻整形外科	52-5557	○	×	○	水・金	15:00~16:30	日知屋小学校児童
黒木医院	52-6055	○	○	○			細島小学校児童・細島に居住する中学生

市職員の給与などを公表します

市職員の給与は、国家公務員の給与などを参考にしながら、市議会の審議を経て条例や規則などで定められています。今回は、市職員の給与などの状況についてお知らせすることになりました。平成12年4月1日現在の市職員の給与などの状況は次のとおりです。

1 人件費の状況 (普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口	歳出額A	人件費B	人件費率B/A
平成11年度	H12.3.31現在 59,844人	23,256,099千円	4,385,444千円	18.9%

(注) 人件費には、特別職の給与及び報酬を含みます

2 職員給与費の状況 (普通会計予算)

区分	職員数A	給与費				1人当たり給与費 B/A
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
平成12年度	482人	2,014,613千円	322,378千円	917,010千円	3,254,001千円	6,751千円

(注) 1.特別職、教育長を除きます  
 2.職員手当には、退職手当は含みません  
 3.給与費は、平成12年度当初予算に計上された額であり、給与改定分として0.5%を含みます

3 職員の平均給料月額及び平均年齢の状況

区分	一般行政職	
	平均給料月額	平均年齢
日向市	344,637円	41.0歳
国	323,527円	40.5歳

4 職員の初任給の状況

区分	日向市		国	
	決定初任給	採用2年経過日の給料月額	初任給	採用2年経過日の給料月額
一般大学卒	174,400円	196,300円	174,400円	189,000円
行政職高校卒	146,500円	163,800円	141,900円	151,800円

5 職員の経験年数別、学歴別平均給料月額の状況

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般大学卒	269,457円	318,040円	374,080円
行政職高校卒	242,200円	280,571円	341,242円

6 一般行政職の級別職員数の状況

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級	計
標準的な職務内容	主事	主事	主事	主事	主事	主事・主査 係長・補佐	主査 係長・補佐	主幹 課長	課長	—
職員数	0人	2人	41人	34人	32人	35人	95人	28人	8人	275人
構成比	0%	0.7%	14.9%	12.4%	11.6%	12.7%	34.6%	10.2%	2.9%	100%

(注) 日向市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です

7 職員手当の状況

(1) 期末・勤勉手当

区分	日向市		国	
	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
6月期	1.45月分	0.6月分	1.45月分	0.6月分
12月期	1.6月分	0.55月分	1.6月分	0.55月分
3月期	0.55月分	—	0.55月分	—
計	3.6月分	1.15月分	3.6月分	1.15月分

その他の加算措置 職制上の段階、職務の級等による加算措置 有

(2) 退職手当

区分	日向市		国	
	自己都合(支給率)	勤奨・定年	自己都合	勤奨・定年
勤続20年	21.0月分	28.875月分	21.0月分	28.875月分
勤続25年	33.75月分	44.55月分	33.75月分	44.55月分
勤続35年	47.5月分	62.7月分	47.5月分	62.7月分
最高限度額	60.0月分	62.7月分	60.0月分	62.7月分
その他の加算措置	—	定年前年退職特別加算 2%~20%加算	—	定年前年退職特別加算 2%~20%加算
退職時特別昇給	—	勤奨 2号 定年 1号	—	1号
1人当たり平均支給額	14,415千円	28,984千円	—	—

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した職員に支給された平均額です

8 特別職の報酬などの状況 (平成8年12月1日適用)

区分	給料・報酬	期末手当			
		6月期	12月期	3月期	計
市長	865,000円				
助役	692,000円	1.45月分	1.6月分	0.55月分	3.6月分
収入役	618,000円				
議長	433,000円				
副議長	379,000円	1.45月分	1.6月分	0.55月分	3.6月分
議員	358,000円				

平成13年度畜犬登録・予防注射日程表

月 日	場 所	時 間
4月 2日 (月曜日)	宮の下公民館	9:30~ 9:40
	高松公民館	9:50~10:00
	落鹿公民館	10:10~10:20
	別府公民館	10:30~10:40
	遠見公民館	13:30~13:40
	美々津公民館 美々津老人福祉センター 駅通り公民館	13:55~14:05 14:15~14:30 14:40~14:50
3日 (火)	田の原公民館	9:30~ 9:40
	余瀬養育センター	10:00~10:10
	飯谷公民館	10:25~10:40
	美砂公民館	13:30~13:40
	学校給食共同調理場	13:55~14:10
	秋山公民館 向洋台公民館	14:20~14:30 14:40~14:50
4日 (水)	幸臨公民館	9:30~ 9:40
	杣木集落センター	10:05~10:15
	鶴毛公民館	10:30~10:40
	金ヶ浜公民館 笹野西公民館 本村公民館 磯公民館	13:30~13:45 13:55~14:05 14:20~14:30 14:40~14:50
5日 (木)	切島山1区公民館	9:30~ 9:45
	松原公民館	10:00~10:40
	切島山2区公民館 切島山2区葉切集会所	13:30~14:05 14:20~14:50
6日 (金)	川路団地集会所	9:30~ 9:40
	比良公民館 山下公民館 往還公民館	9:55~10:40 13:30~13:45 14:00~14:50
9日 (月)	永田集落センター	9:30~ 9:40
	奥野集落センター	9:55~10:10
	中村農村婦人の家	10:25~10:40
	高見橋通り公民館 西草場公民館 市立図書館前	13:30~13:45 14:00~14:15 14:25~14:50
10日 (火)	新財市場集会所	9:30~ 9:45
	西川内公民館	10:05~10:15
	本谷養育センター	10:25~10:40
	北町二区自治公民館 迎洋館公民館 不動寺公民館	13:30~13:45 13:55~14:15 14:25~14:50
11日 (水)	福浦公民館	9:30~ 9:50
	細島保育所北側 細島公民館 菅根公民館	10:00~10:40 13:30~14:00 14:15~14:50
12日 (木)	菅根3丁目公民館	9:30~10:00
	江良公民館 公団通り(旧集会所入り口) 長江公民館	10:15~10:40 13:30~13:40 14:00~14:40
13日 (金)	堀一方公民館	9:30~10:40
	亀崎東公民館 花ヶ丘公民館 美々津公民館	13:30~14:05 14:20~14:50 10:30~10:50
15日 (日)	竜向コミュニティセンター	11:00~11:30
	日知屋公民館	13:30~14:20
	細島公民館 日向保健所	14:40~15:10 15:30~16:30
16日 (月)	樺木公民館	9:30~10:00
	庄手公民館	10:15~10:40
	鶴町児童公園 下原町公民館 永江公民館	13:30~13:45 14:00~14:20 14:30~14:50
	亀崎中公民館 大王谷公民館 高砂児童公園 日向保健所	9:30~ 9:45 10:00~10:40 13:30~14:00 14:15~14:50

※ご都合のよい日時・会場をご利用ください。平日、都合の悪い方は、4月15日(日)にどうぞ。



愛犬に愛情一本

平成13年度畜犬登録と狂犬病予防注射

登録は生涯1回  
予防注射は年1回

平成13年度の畜犬登録と狂犬病予防注射を次の日程で行います。犬の飼い主の皆さんは、飼犬に対して生涯1回の登録と年1回の狂犬病予防注射が義務づけられています。

対象となる犬は、生後3か月以上の犬です。現在、病気が妊娠中の犬は、当日申し出てください。

また、既に登録してある犬は、改めて登録する必要はありません。別途、郵送する「**通知書(がき)**」を持参のうえ、注射だけを受

けてください。

料金は登録、注射ともにそれぞれ3000円です。

大切な愛犬だからこそ、愛情のこもった予防注射1本を忘れずに。

詳しくは、市役所市民課(☎内線2140)または日向保健所(☎5215101)へ。

犬や猫などのペットは、かわいいだけでは飼えませぬ。ペットを飼う場合は、飼い主としての責任が必要です。

犬や猫などのペットは、かわいいだけでは飼えませぬ。ペットを飼う場合は、飼い主としての責任が必要です。

糞の後始末はもちろん、むだ吠えをさせたり、放し飼いをしたりせず、最低限のしつけを身につけさせることが、飼い主に求められています。

最近、近隣市町村で、犬による人身事故が連続して発生しています。

飼い主にとっては、従順でかわいい犬も、時として他人にとっては凶器となることがあります。特に、小さい子供の場合、即大事故につながる恐れがあります。「自分の愛犬だけは大丈夫」と考えず、しっかりとした方法で飼うようにしましょう。



黒木重美夫妻を先頭に渡り初め

塩見橋の完成を祝って渡り初め

市の中心市街地と財光寺地区を結ぶ県道土々呂日向線の改良工事に伴い、県が進めてきました塩見橋の架け替え工事が終了し1月18日、完成式が現地で開催されました。

旧塩見橋のすぐ下流に架けられた新しい橋は、全長119メートル、幅20メートル。強度を高めたプレストレスコンクリート製で、片側4メートルずつの歩道には、友好都市・中国濰坊市の御影石が敷き詰められています。

また、中央の左右1か所には、

バルコニーが設けられているほか、地元の小生や市民の参加により入郷産のブナの木を用いた手すりも設置されました。

旧塩見橋は、昭和26年に建設されたもので、今年市制施行50周年を迎える日向市と共に、歴史を刻んでいましたが、朝夕のラッシュ時の渋滞が大きな問題となっていました。旧橋は、来年度までに撤去される見通しです。

完成式は、午前10時から始まり、山本市長をはじめ、県土木部長や関係者ら約110人が出席。神事やテープカット、くす玉割の後、平岩秋山区の黒木重美さん(72歳)・ユリ子さん(78歳)、弘信さん(47歳)・文子さん(45歳)、進也さん(25歳)・瑞希さん(24歳)の3世代夫婦を先頭に全員の前で完成を祝いました。

祝賀会であいさつに立った山本市長は、「塩見橋は、地域から愛される橋として新しく生まれ変わりました。この塩見橋の完成は、市民生活の利便性の向上はもとより、産業、経済、文化の発展にも大きな役割を果たすでしょう」と述べました。

新塩見橋は、1月19日から通行できるようになっています。

### 第4次向日市総合計画 原案を審議会へ諮問

市は1月30日、第4次向日市総合計画の原案を市総合計画審議会に諮問しました。

第4次向日市総合計画は、平成13年度から22年度までのまちづくりの基本理念や将来像、施策の大綱等を定めるものです。

原案の策定に当たっては、素案づくりの段階から市民の参加を得るため、これまで「まちづくり100人委員会」に提言を求めたほか、3000人の市民意識調査や女性議会、インターネットによる意見の募集などを行ってきました。

これらの意見をもとに、庁内で組織するワーキンググループや専門部会で素案を策定し、再度100人委員会の意見を聞きながら総合計画策定委員会で作案してまとめたものです。

総合計画は、10年間の基本構想、5年間の基本計画からなり、策定に当たっては既存の諸計画及び国・県の計画との整合性を図るとともに、数値目標を設定するなど分かりやすい計画にしようとしています。

諮問を受けた総合計画審議会

では、2月下旬に市長に答申し、市は3月議会に提案する予定です。

総合計画を諮問するに当たり山本市長は、「100人委員会に精力的に議論していただくなど、市民の意見が集約された原案ができました。輝ける向日市のためにすばらしい長期計画としたい」と、原案を審議会会長の日高基秀商工会議所会頭に手渡しました。

これに対し、日高会長は「鉄道高架事業や東九州自動車道建設、細島港整備など、将来に明るい材料がある。子供たちがいまを残すためにも、しっかりと検討したい」と語りました。

総合計画原案を諮問する山本市長

世代間交流や生活学習の場に



美々津町別府地区の営農研修センター落成式が2月11日、現地で開かれました。別府地区の公民館は、老朽化が進み、また、地区内の世帯数も増加してきたことに伴い、平成4年から改築に向けて取り組んできました。そこで、県の21世紀を担うむらづくり事業を活用し、農業の活性化や生活改善の場ともなる営農研修センターを建設したものです。式には、地区民ら約100人が出席し、建設委員長の黒木治善区長が「世代間交流や生活学習の場として大いに活用していきましょう」とあいさつしました。

- 《小学生の部》▽優良賞Ⅱ一政未央(富島中3年)、児玉裕美(同)▽佳作Ⅱ菊池健二(同)、木村栄子(同)、木村一行(同)
- 《中学生の部》▽優良賞Ⅱ河野美優(財光寺小5年)、黒木星(大王谷小6年)、▽佳作Ⅱ鈴木恵利(塩見小5年)、松木空美(富高小4年)、矢北恵里(塩見小5年)
- 《小学生の部》▽優良賞Ⅱ山口唯(同)、▽佳作Ⅱなすちかや(同2年)、いきあさと(同)、佐藤麻衣(同3年)
- 《小学生の部》▽優良賞Ⅱ河野美優(財光寺小5年)、黒木星(大王谷小6年)、▽佳作Ⅱ鈴木恵利(塩見小5年)、松木空美(富高小4年)、矢北恵里(塩見小5年)



入賞した小中学生のみなさん

小中学生が将来の日向市を描く

第4次日向市総合計画作文コンクール

市は1月29日、第4次日向市総合計画小中学生作文コンクールの表彰式を行いました。これは、平成13年度から22年度までの10年間の施策や将来像を決める総合計画を策定するにあたり、小・中学生を対象に日向市の将来についての作文を募集したものです。

審査の結果、優秀賞には小学校1・2・3年生の部でくろぎかなさん(塩見小1年)、「川であそぼう」、小学校4・5・6年生の部

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせて、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。この作文コンテストは、青少年に日常の家庭生活や学校生活の中で、非行問題等に関して日ごろ考えていることや体験したことを作文にしてみようという平成5年から実施され、今年で8回目になります。



恒松 亜耶さん

第50回「社会を明るくする運動」作文コンテストで、大王谷中学校3年の恒松亜耶さんの作品が、中央審査の優秀賞に当たる全国保護司連盟会長賞を受賞しました。これは、7万5904通の中から選ばれたもので、県内ではただ一人の受賞です。このほか、県審査会では、優秀賞に大王谷中3年の竹田幸恵さん、地頭所真衣さん、美々津小4年の野別飛鳥美さんの作品も選ばれました。

社会を明るくする運動作文コンテスト

恒松さん(大王谷中)が全国優秀賞を受賞

けて募集し、全国で小学生1万6603点、中学生5万9301点の応募がありました。中央審査会では、この中からそれぞれ最優秀賞1点と優秀賞14点を選び、賞状と記念品を贈りました。

は、相手を傷つけるナイフにもなるし、心の傷をいやす包帯や元氣の意味を考へながら、今度は私にだれかを支えてあげたい」と締めくくっています。

受賞した恒松さんの作品は「身近にあつて大切なこと」。校内駅伝大会で選手として走っているときに、周囲の人たちからかけられた「頑張れ」という言葉が大きなき支えとなり、元気がわいてきた経験を元に、言葉のもつ力のすばらしさを紹介しています。

また、県審査会では優秀賞9点



竹田 幸恵さん



地頭所 真衣さん



野別 飛鳥美さん



文化財の防火査察を実施する消防署員

第47回文化財防火デー

文化財の消防設備を点検

市は1月26日、市内4か所の文化財の消防設備を点検しました。これは、第47回文化財防火デーとあわせて実施したものです。点検したのは、重要伝統的建造物群保存地区に指定されている美々津町並みの「美々津軒」「まちなみセンター」「歴史民俗資料館」及び細島地区の「みなと資料館」。

市長随想

海の声



山本 孫春

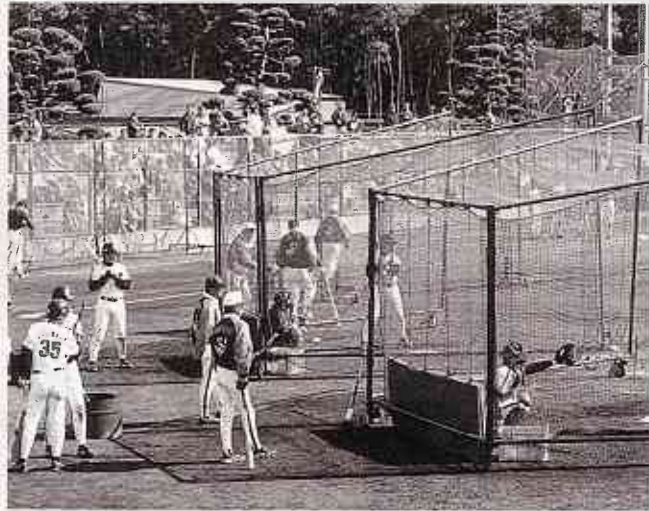
偉大な歌人若山牧水がとりもつ縁で、静岡県裾野市在住の牧水研究家鈴木芳子先生が、日向市においてになったのは1992年のこと。そのとき、日向牧水顕彰会(渡辺邦彦会長)が先生を心からおもてなしし、昨年の秋には顕彰会で裾野市を訪れ、鈴木先生との交流を一段と深められたとのことです。このほど、先生が米寿の記念に描かれた「海」の油彩の大作が顕彰会に届けられ、その絵に渡辺会長は「海の声」と命名し、日向市に寄贈されました。市では、牧水の青春ロマンの地細島、その支所に展示することになりました。牧水の秀作「白鳥は哀しからずや空の青海のあそにも染まずただよふ」の詩の雰囲気、しみじみと伝わってくる力作「海の声」をぜひともご鑑賞いただきたいと思います。

## 歓迎式に市民500人

プロ野球球団・大阪近鉄バファローズの春季キャンプが、2月1日から27日までお倉ヶ浜総合公園と大王谷運動公園で行われました。キャンプに訪れたのは、梨田昌孝監督をはじめ、選手、スタッフら約1200人。南国宮崎の暖かい気候の下、V奪回に向けて厳しい練習に励んでいました。



民が出迎えました。梨田監督や昨季打撃部門2冠の中村紀洋選手らを前に、日向市大阪近鉄協力会会長の山本市長が、「充実したキャンプとなるよう市をあげて応援しますので、今年こそ優勝を目指して頑張ってください」と激励。これに対し梨田監督は、「ぜひ球場に来て選手らを激励してください。優勝できると頑張ります」とこたえました。



## 障害者にもっと声をかけて



「障害者の日」記念のつどい福祉講演会が1月23日、市中央公民館で開かれました。講師は、シドニーパラリンピック水泳競技で金メダル6個を獲得した成田真由美さん。「自分の可能性を求めて」という演題で、障害を持ったときから金メダリストになるまでの生い立ちを、ユーモアを交えながら生き生きと講演しました。

成田さんは、「障害という壁を取り払うために、私たちにもっと声をかけてほしい」と訴えました。

## 小学生がサッカーで熱戦展開



日向市カップ第26回宮崎県小学生クラブサッカー交歓大会が、お倉ヶ浜総合公園をメイン会場とする9会場で2月4日から始まり、熱戦が展開されました。大会には、県内各地から87チーム約2000人が参加。市内からは、大王谷、日知屋、日知屋東、平岩、塩見、財光寺南、富高の7チームが出場しています。

この大会の様子は、3月8日午後5時からMRテレビで放映されます。

## 盛況だった福祉バザー



2001日向市福祉のつどいが2月4日、市総合福祉センターで開かれ、約5000人の人出でにぎわいました。今年のテーマは、「大きな手、小さな手、みんな参加、福祉の輪」。開場前から多くの市民が詰め掛けた福祉バザーには、約1万点の品物がそろい、日用品や電化製品、衣類などが飛ぶように売れていました。

また、中高生もボランティアとして活躍し、ゆで卵や焼きそばを元気よく売り歩いていました。

## 子供たちの健全育成を考える



第14回日向市PTA研究大会が1月21日、市中央公民館で開催され、約500人が参加しました。大会は、「考えよう子どもとの絆」を研究主題に、家庭、学校、地域社会が一体となって、児童・生徒の健全育成を図っていくこうとするもの。

開会行事では、地区内の美化に取り組んでいる財光小学校6年1組の活動に対し、善行児童の感謝状を同校に贈呈。また、PTA活動に功績のあった人や広報紙コンクール表彰式がありました。

この後、6つの分科会に分かれて、子供たちの健全育成についての意見交換を行いました。

平成12年度日向市PTA協議会被表彰者は、次のとおりです（敬称略・順不同）。

■広報紙に掲載された写真を差し上げます。希望する人は、市総務課(☎内線2234)まで。



- ▽松浦成治(富高小)▽塩月英次(日知屋小)▽芳賀博光(財光寺小)
- ▽三浦満(細島小)▽伊達宮子(塩見小)
- ▽白川哲(平岩小)▽黒木直幸(幸脇小)▽長野征夫(美々津小)
- ▽西畑裕俊(大王谷小)▽海野晃(日知屋東小)▽大田庸子(財光寺南小)
- ▽三輪豊(富島中)▽児玉弘子(岩脇中)▽黒木福美(美々津中)
- ▽飯干義輝(日向中)▽山下建司(財光寺中)▽興梶今治(大王谷中)

## 1年の学習の成果を発表



平成12年度中央公民館まつりが2月9日から11日までの3日間開かれました。これは、中央公民館を利用する自主活動グループの1年間の学習の成果を発表する場であり、新たな仲間を勧誘する場ともなっています。

期間中は、絵画や書道、生け花などの作品展示、3B体操や舞踊、マンドリンなどのホールでの発表会のほか、どなたでも参加できる体験コーナーや作品バザーなどがあり、多くの市民が訪れました。

# 情報伝言板

「情報伝言板」は、皆さんの自主的な活動を応援するコーナーです。サークル活動などの会員募集やイベントなどの情報をお寄せください。営利や政治・宗教活動を目的としたものはお断りします。

原稿は、毎月1日までに市総務課（☎内線2234）へ。ただし、紙面のスペースの関係上、掲載できない場合があります。

## ■ひむかどんぐり千年の森づくり

森・森林は、私たちの生活の源であり、水を蓄える「緑のダム」です。

また、二酸化炭素を固定し酸素を供給する地球の「肺」として温暖化防止にも役立っています。つまり、森・森林は、人間を含めた生態系の中心と言えます。

今、その森林が、世界で毎年900万ha減少しつつあります。

「日向ふるさと自然を守る会」は、自然の保護を目的に平成9年に結成された団体です。自然環境が損なわれ、いろいろな環境問題が生じている昨今、自分たちのできることとして昨年からの森づくりに取り組んでいます。

今年も3月18日(日)午前10時から、塩見山口地区の市有林で植栽を行います。この活動にご理解いただけるみなさんの参加をお待ちしています。

また、森林ボランティアとしての「どんぐり株主」も募集しています。1株500円で、だれでも参加できます。この制度により植栽された森林は、永久に森として未来に引き継いでいきます。また、株主名簿も永久保存します。

これらの活動に協力いただける人は、日向ふるさと自然を守る会会長・野別知秀さん（☎58-1765）または事務局・大野裕さん（☎53-0927）まで。

## 生涯学習・生きがいづくりの強い味方 人材バンク 日向きらめき人

- ①指導分野／高齢者問題
- ②住所・連絡先／原町・☎52-5504
- ③指導曜日・時間／相談のうえ
- ④謝礼金／無料
- ⑤送迎／不要
- ⑥メッセージを一言／高齢者クラブ女性部の活動として、自分たちでできることを取り組もうと、在宅の高齢者への友愛活動や寝たきり等の人への広報・区報の朗読奉仕などを行っています。また、各種団体等の依頼で生きがいなどについてのお話も行っています。



田中昭子さん(73歳)



村上喜美子さん(69歳)

- ①指導分野／環境問題、リサイクル、朗読ボランティア
- ②住所・連絡先／庄手・☎54-3495
- ③指導曜日・時間／相談のうえ
- ④謝礼金／無料
- ⑤送迎／不要
- ⑥メッセージを一言／ごみ問題やリサイクルについては、「みんながやっているからいいわ」ではなく、一人ひとりが自分のこと、自分の子や孫のこととしてもっと関心を持ち、実際に自分で実行してほしいと思います。

### 全国訪問「おはなし隊」が 図書館にやってくる

全国を訪問している「おはなし隊」が、楽しい「おはなし」をキャラバンカーにたくさん乗せて図書館にやってきます。

「おはなし隊」は、全国の幼稚園・保育園・小学校・図書館・児童館・書店などをキャラバンカーで巡回し、絵本の読み聞かせや紙芝居などを行って、2月下旬から3月下旬まで宮崎県内を巡回中です。

◇日時 3月24日(土)午後2時～2時30分／おはなし会、午後2時30分～3時／キャラバンカー見学

◇会場 市立図書館

※当日の午前10時から、日知屋公民館も訪問します。

◇問い合わせ先 市立図書館（☎54-1919）

# 声 VOICE

ぼくたち  
わたしたちの

今月号は、1月23日に行われた新有権者意見発表会東臼杵地区大会で優秀賞に輝いた作品を紹介いたします。

信頼される成人を目指して

田中 由佳さん

(20歳・中堀町)



1月7日一日向市では、1日早く成人式が行われました。私も式典に参加し、改めて新成人となった喜び、厳しさを実感しました。翌日の成人の日。全国各地で成人式が行われ、その様子がニュースで放映されました。ところが、常識外れた行動をとり、基本的なことを守ることができないまま成人式を迎えてしまった「新成人」の多さにびっくりしました。

私たちは、成人式を迎えたからと言って、急に成長した訳でもなく、知識が増えた訳でもありません。やっと大人としてのスタートラインに並んだばかりです。私も周りから見れば、まだまだ子供。しかし、善悪の判断をつけ、責任感と自分の意思を持ち、しっかりと進んでいこうと決意しました。

私は、4月から保育士として、市内の保育園で現場に立つことになりました。中学生のころからあこがれ続けてきた保育士。それが今、ようやく夢から現実のものへと移行し始めました。

私が保育士として子供たちの前に立ったとき、子供たちに伝えていきたいと思っていることがあります。それは、「思いやりのある心」「気持ちのよいあいさつができる心」の二つです。

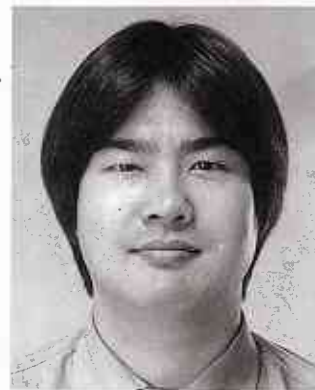
「何だ、そんなことか」と思われる方がいるかもしれません。しかし、今の時代、自分以外の人が物に対して思いやりという心が欠けている人や気持ちのよいあいさつができない大人が多くなっているように感じます。だからこそ、この二つのことを子供たちに伝えていきたいと思っています。

そのためにも私自身が、子供たちのよい手本となれるよう、常識を守り、基本的なこと、当たり前のことがきちんとできる大人になりたいと思います。周りの人たちから、そして社会から信頼されるごく普通の大人として、社会で活躍していきたいと考えています。

(紙面の都合により一部省略)

### 黒木 信司さん(24歳：原町)

平成11年4月から市社会福祉協議会に勤務し、ボランティアと福祉教育を担当しています。いろいろな人と出会えるのが楽しみです。これからは、少しでも多くの人に、ボランティアに興味を持ってほしいと思います。



## いきいき 青春トーク

このコーナーでは、みなさんの近所の若者や職場のホープを紹介しています。紹介したい人がいるかたは、市総務課（☎内線2234）までご連絡ください。なお、自薦、他薦は問いません。ご連絡をいただいた人は、広報係が写真を撮りにうかがいます。



### 服部 恵里さん(22歳：迎洋園)

昨年5月から日知屋保育所の臨時保育士として働いています。小さいころからあこがれていた職業なので、楽しく働いています。来年、子供が生まれます。元気で丈夫な赤ちゃんが生まれてくることを期待しています。

お知らせ

平成13年度奨学生募集  
奨学金を貸与します

- ◇対象 Ⅱ 学校教育法で定める大学・短大・高校(中等学校の後期課程を含む)・高等専門学校及び各種学校在籍する人
- ◇定員 Ⅱ 若干名(6月下旬に選考委員会で決定)
- ◇貸付額 Ⅱ 高校生/月額1万円、大学・専門学校生/月額2万円
- ◇貸付期間 Ⅱ 奨学生の在籍する学校の正規の修業期間
- ◇資格 Ⅱ ①本人または保護者が引き続き1年以上本市に住所を有していること、②学業・品行ともに優秀かつ健康であること、③学費の支払いが困難であると認められること
- ◇償還方法 Ⅱ 月賦、半年賦、年賦のいずれかによる
- ◇償還期間 Ⅱ 貸付の終了した月の翌月から起算して6か月を経過した後、貸付期間に相当する期間内
- ◇提出書類 Ⅱ ①奨学生願書

- (市教育委員会学校教育課にあり) ②奨学生推薦調書、③最終学年学業成績証明書、④保護者の平成11年分の所得証明書・平成12年度分の資産証明書、⑤連帯保証人(2人)の平成12年度分納税証明書
- ◇受付期間 Ⅱ 3月1日(木)～4月27日(金)
- ◇申込・問い合わせ先 Ⅱ 市教育委員会学校教育課 ☎ 内線 2413

- ※前記奨学金制度のほか、労働金庫日向支店に委託している教育資金融資制度があります。この制度での融資額は、1人につき150万円以内です。
- 詳しくは、労働金庫日向支店 ☎ 52-6131 へ。

重度障害者のみなさんへ  
タクシー利用券を交付します

- ◇対象 Ⅱ 身体障害者手帳の「1級及び2級」または療育手帳の「A」を所持している人で、市内に居住している人
- ◇助成内容 Ⅱ タクシー基本

- 料金券を年間15枚
- ◇交付場所 Ⅱ 市福祉事務所 障害福祉係16番窓口
- ◇交付日時 Ⅱ 4月2日
- ◇必要なもの Ⅱ 印鑑・身体障害者手帳または療育手帳 ※手続きは代理の人でも可
- ◇問い合わせ先 Ⅱ 市福祉事務所 障害福祉係 ☎ 内線 2171

東九州自動車道の整備促進  
高速道の整備促進にご理解とご協力を

東九州自動車道の整備については、21世紀における活力ある地域づくりのため、現在、県民一丸となつて早期整備に取り組んでいくところです。

このような中、最近、東九州自動車道の建設予定地において、樹木の新たな植栽等が見受けられます。このような行為は、高速道路の完成を遅らせ、公益の面からも問題があります。

また、用地の買収は、土地と物件を同時に行うため、物件の交渉が長期化した場合、これらに土地

を貸している地権者においては公共事業における税制上の優遇措置が受けられない場合があります。

このため、事業予定地内の地権者及び関係者においては、樹木の植栽や建築物の建築等のために土地を貸したり、自ら行ったりしないよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

詳しくは、宮崎県土木部 高速道対策局 ☎ 0985-2617200 または市 東九州自動車道建設対策室 ☎ 内線 2342 へ。

国民健康保険学生特別保険証  
高校・大学等に  
進学する人へ

卒業、入学の季節です。この時期、国民健康保険加入世帯で、4月から高校・大学・各種学校などに入学する人のために、家族の保険証とは別に学生特別保険証を発行しています。

学生特別保険証が必要な人は、次のものを持って市民課までお越しください。

- ◇必要なもの Ⅱ 印鑑・保険

3月の相談

- ◇交通事故巡回相談  
とき 3月16日(金)  
と 10:30～14:30
- ◇法律相談(要予約)  
とき 3月15日(木)  
と 中央公民館
- ◇申込先 Ⅱ 市民課 ☎ 内線 2139
- ◇年金巡回相談  
とき 3月13日(火)  
と 10:00～15:00
- ◇心身障害者相談  
とき 3月9日(金)  
と 10:00～12:00
- ◇心身障害者センター  
と 青少年ホーム  
と 52-5434

「市民の声ポスト」

市は、市政に対する皆さんのご意見・ご要望等を聞き取るため、市民の声ポストを庁舎玄関に備え付けています。どうぞ、ご利用ください。

なお、ご意見等には、必ず住所・氏名・連絡先等を明記してください。

- 証・在学証明書(お急ぎの場合は、合格通知書または入学許可証でも受け付けますが、後日必ず在学証明書を提出してください)
- また、今年3月卒業する人は、学生特別保険証の有効期限が3月31日で切れますので、保険証を返却するとともに、次のものを提出してください。
- 《そのまま国民健康保険に加入する人》
- ◇必要なもの Ⅱ 印鑑・家族が持っている保険証
- 《社会保険などその他の保険に加入した人》
- ◇必要なもの Ⅱ 印鑑・家族が持っている保険証・新しく加入した社会保険証等またはその写真
- 詳しくは、市民課 ☎ 内線 2134 へ。

家電リサイクル法の施行  
いよいよ4月から  
スタートします

一般家庭や事業所から出された特定の家電製品の有用な部分や材料をリサイクルして廃棄物を減らし、資源を有効に利用しようとする家電リサイクル法が、4月1日から始まります。

今までは、市の破砕施設に直接持ち込まれて処理されていた家電製品のうち、特定家電4品目は4月からリサイクルされます。この制度は、消費者が費用を負担し、小売店が収集・運搬をするので成り立っています。このうちのどれか一つでも欠けたら、この制度は成り立ちません。

市民のみなさんの協力で、この新しいリサイクルシステムを成功させましょう。

- ◇対象品目 Ⅱ エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機
- ◇捨てる時 Ⅱ 対象家電品を購入した小売店に連絡を
- ◇買い替える時 Ⅱ 製品を買おうとしている小売店に連絡を
- ◇費用負担 Ⅱ 消費者がリサイクル料金と収集・運搬料金を負担
- ◇問い合わせ先 Ⅱ 市環境整備課 ☎ 内線 2661

平成13年春季全国火災予防運動  
火をつけた あなたの責任 最後まで

平成13年春季の全国火災予防運動が、3月1日から7日まで繰り広げられます。

宮崎地方方法務局からのお知らせ  
取り扱い業務が追加されます

宮崎地方方法務局「日向出張所」は、今年4月1日から「日向支局」に変更となり、これまで「延岡支局」で取り扱っていた業務の一部を取り扱うことになりました。

日向支局で新たに追加される取り扱い業務は、日向市及び門川町、東郷町、南郷村、西郷村、北郷村、諸塚村、椎葉村の戸籍事務、供託事務、人権擁護事務の3つの事務です。

詳しくは、宮崎地方方法務局日向出張所 ☎ 52-2944 へ。

ねんきん何でも Q&A

Q. 間もなく市外に転出するのですが、年金について何か手続きが必要でしょうか?

A. 現在、国民年金に加入中の人は、転出届の際にお渡しする「国民年金加入状況連絡票」を転入する市区町村の年金係に提出してください。異動した月から新しい住所地で年金保険料を納付することになります。

また、年金受給中の人は、住民異動届とは別に、年金の住所変更届が手続きが必要です。転入先の年金係に年金証書、印鑑を持参してください。

税金一口メモ

所得証明が必要な人へ  
今年も、平成13年度の市県民税の申告を3月15日まで受け付けています。

収入のない人については、市県民税は課税されませんが、申告をする必要はありませんが、健康保険加入、学校や奨学金、福祉関係の申請時に所得証明が必要な人は、収入がなくても申告をする必要があります。

申告は、原則として本人に限られます。申告相談所開設日程表については「広報ひゅうが2月号」をご覧ください。

あなたとわたしの 男女共同社会

父親の育児参加は、遊び相手になったり、入浴させたりするだけで、日々の子育ては母親が責任を持つのが当然と思いませんか。二人の子供です。子育ての喜びだけでなく苦しみも二人共有のものです。

また、育児だけでなく、介護も女性の役割となっていることが多いようです。力を必要とすることがあったり、代わってくれる人がいなかったり、介護に携わる人は大変です。妻や女の子だけでなく、夫や男の子も共に担う必要があります。



### 長寿定期乗車券を更新します

市は、長寿定期乗車券（バス券）の更新を次の日程で行います。手続きは、代理の方でもかまいません。現在お使いの乗車券は、3月31日までしか使用できませんのでご注意ください。

指定された日に都合の悪い方は、3月29日（昼休みを除く午前8時30分～午後5時）以降に、市高齢者あんしん対策室・高齢者福祉係（庁舎西側：市民健康管理センター1階）へお越しください。

また、今のところバス券の必要でない方は、4月以降でも必要になったときに写真と印鑑をお持ちいただければ、即日交付できます。

詳しくは、市高齢者あんしん対策室・高齢者福祉係（☎内線2168）へ。

#### 長寿定期乗車券更新日程表

時間	午前10時～11時30分		午後1時30分～3時	
	場所	地区	場所	地区
3月19日(月)	塩見農村婦人の家	塩見全区	老人福祉センター(香原町)	富高地区・北町・都町・上町・本町・中町・南町
21日(水)	日知屋公民館	永江・江良・公園通り・櫛の山団地	日知屋公民館	新生町・原町・高砂町・平野・中堀町・山手町
22日(木)	切島山一区公民館	切島山1区・2区・松原・秋留・向洋台・山の田	五十猛神社	比良・川路団地・長江団地・山下・住道・沖町
23日(金)	細島公民館	堀一方・曾根町・幡浦・古田・浜町・伊勢ヶ浜・深溝・塩田	細島公民館	細島地区
26日(月)	庄手公民館	日向台・庄手・梶木・大王谷	向江町公民館	鶴町・亀崎・向江町
27日(火)	南日向コミュニティセンター	平岩地区(秋留・向洋台・山の田を除く)		
28日(水)	美々津老人福祉センター	遠見・幸脇・飯谷・宮の下・高松・落鹿・駅通り	美々津老人福祉センター	石並・新町・立縫・別府・余瀬・田の原

※期間中は、市役所での受付はできません。  
※手続きには、①印鑑(朱肉を必要とするもの)、②写真(昨年更新していない人及び新規の人)が必要です。

### 固定資産課税台帳の縦覧 確認してほしい 今年の評価額

市は、市内の土地、家屋及び償却資産をその所有者ごとにまとめた「固定資産課税台帳」を毎年作成し、1月1日現在の評価額を登録しています。この固定資産課税台帳の縦覧を、3月1日から21日まで行います。縦覧とは、その登録された事項を納税者自身に確認してもらう制度です。縦覧は、固定資産の所有者か、その同居の家族、納税管理人または納税義務者の委任状を持った人でなければ行えません。

◇会場 市税務課及び細島・岩脇・美々津支所  
◇期間 市税務課 3月1日～21日(ただし、土・日曜日及び祭日は除く)、各支所 3月5日～7日

### スポーツ安全保険の加入 万一の事故に備えて

平成13年度のスポーツ安全保険の受付が、3月5日(月)から始まります。子供会、運動クラブ、文化・ボランティア団体など

5人以上のグループであれば加入できます。加入して万一のけがや賠償責任、突然死などの事故に備えましょう。

掛け金は、子供や文化活動の団体が1人年額4500円、老人クラブ団体は800円。成人のスポーツ団体が1400円となっています。加入依頼書は、市社会体育課にあります。前年度の加入団体については、3月上旬に発送予定です。詳しくは、(財)スポーツ安

### 勤労青少年のみなさん、何かやってみようかなと思ったら ホームの教養講座へ

ホームの教養講座は、働く青少年が余暇活動の中で教養や知識を身につけるとともに、お互いの親睦を深め豊かな人間性を育てることを目的としています。ホームでは、平成13年度前期教養講座(平成13年4月～9月)の受講生を次のとおり募集します。

- ◇開講式=4月6日(金)午後7時/青少年ホーム
- ◇受講料=無料(ただし、材料代等は自己負担)
- ◇応募資格=市内に居住または勤務する勤労青少年(職業訓練校生、求職中の方、家内労働者を含む)
- ◇応募方法=3月31日までにホーム利用証交付申請書に傷害保険料500円と前期友の会費500円(6か月分)を添えて、ホームに申し込んでください。申請書は、ホーム1階事務室にあります。
- ◇問い合わせ先=日向市勤労青少年ホーム(☎昼間/内線2811、夜間/52-2115)

講座名	期間	曜日	定員	時間/経費
いけ花教室(池の坊)	6か月	月曜日	35人	午後6時30分～9時 1回500円
絵画教室	"	"	15人	午後6時30分～9時 道具は個人で準備
料理教室	"	火曜日	35人	午後6時30分～9時 材料代(1回500円程度)
茶道教室	"	"	25人	午後6時30分～9時 菓子代(1回500円程度)
着付け教室	"	水曜日	25人	午後6時30分～9時 着物類は個人で準備
スポーツ教室(バドミントン)	"	"	60人	午後7時～9時30分 羽根代(ラケットは個人準備)
スポーツ教室(テニス)	"	金曜日	20人	午後7時～9時30分 ボール代(ラケットは個人準備)
陶芸教室	"	木曜日(第2・第4)	30人	午後7時～9時 材料代(1回700円程度)
いけ花教室(小原)	"	金曜日	35人	午後6時30分～9時 材料代(1回500円程度)
ゴルフ教室	"	木曜日	10人	午後7時～9時 ボール代個人負担

※自主クラブとして、「ミニバレーボール」があり、随時募集しています。

全協会宮崎県支部(☎0985-55-3136)へ。

### 手話を学びませんか

平成13年度の手話奉仕員養成講座の受講生を募集します。日ごろボランティアをしてみたいと思っっている人、福祉に興味のある人などどなたでも参加できます。

あなたも手話を学んで、耳の不自由な人とのすてきなコミュニケーションを楽しんでみませんか。

- ◇対象 15歳以上の人
- ◇期間 平成13年4月～平成14年3月
- ◇開講式 夜の部/4月12日(木)午後7時～9時(以後毎週木曜日)、昼の部/4月16日(月)午前10時～12時(以後毎週月曜日)
- ◇会場 日向市総合福祉センター(富高207-13)
- ◇内容 手話の学習、耳の

### お笑いの中から 見つめてみよう人権

「まいどおおきに文喬です。今年の「人権について考える市民の集い」は、落語家の「桂文喬」さんを招いて『お笑い人権高座』を開きます。『自分自身を愛さない人はいないでしょう。自らの

人格を愛するということ、は、人の人格も認めるということ、です。ますます複雑になる世の中、隣人を愛し、豊かな心で生きていきたいものです(文喬)。

- ◇日時 3月10日(土)午後6時30分
- ◇会場 市中央公民館



桂文喬さん

### 学びませんか 美々津手漉き和紙

市は、美々津手漉き和紙について理解を深めていただくとうと美々津手漉き和紙講座を開いています。第3回目となる今回は、民具研究の第一人者・泉房子さんの講演を行います。

◇日時 3月18日(日)午前10時

- ◇会場 日知屋公民館
- ◇講師 泉房子さん(宮崎公立大学講師)
- ◇演題 『モノづくりの文化と和紙を漉く』
- ◇受講料 無料
- ◇申込方法 3月16日(金)までに市社会教育課へご連絡ください。100人になり次第締め切ります。
- ◇問い合わせ先 市社会教育課(☎内線2425)

# あこやがひろは



一政愛里ちゃん  
裕己・恭子(花ヶ丘)



佐藤佑哉くん  
栄作・由紀子(松原)



甲斐優香ちゃん  
慎吾・知子(新生町)



程内龍馬くん  
哲也・初代(花ヶ丘)



福島佳奈ちゃん  
健自・和子(向江町)

## 乳幼児健診

- 3か月児健診=日時/3月9日(金)、23日(金)、対象/平成12年12月生まれ
  - 7か月児健診=日時/3月16日(金)、対象/平成12年8月生まれ
  - 1歳児健康相談=日時/3月13日(火)、対象/平成12年2月生まれ
  - 1歳6か月児健診=日時/3月8日(木)、対象/平成11年8月生まれ
  - 3歳児健診=日時/3月2日(金)、対象/平成9年8月生まれ
- ※受付時間は、3か月児・7か月児/午後1時~1時30分、1歳6か月児・3歳児/午後1時~2時、1歳児/午前9時30分~10時です。母子健康手帳を忘れずに、市民健康管理センターへ。

## すくすく教室

- ◇日時=3月27日(火)午後2時~午後3時30分
- ◇対象=生後6か月までの乳児を育児中のお父さん、お母さん
- ◇内容=①栄養士との離乳食作り・試食、②体重測定・身長測定、③赤ちゃんの健康相談、④ママやパパ同士の交流会など

## 3月の休日在宅医

※事前にテレホンサービス(☎53-1214)で確認を!

4日	黒木医院(内☎52-6055) 萩原眼科(眼☎63-7222) 山元医院(小児☎53-6066) 大平医院(整外・リウ・内・リハ☎52-3337) 家村内科(内・循環☎55-0600)
11日	甲斐医院(外・胃腸☎53-5000) 児玉小児科医院(小児☎52-2530) 太陽クリニック(内・消化・呼吸☎56-0030)
18日	和田病院(内・外・脳外・リハ・整外☎52-0011) 緒方医院(内・小児☎53-6333) 田中眼科(眼☎52-4009) くらぎ胃腸科内科(胃腸・内☎55-0505)
20日	三股病院(内・外・整外・胃腸・麻酔☎58-0034) 尾崎眼科(眼☎52-5600) 今給黎医院(内・循環☎54-2459) 寺尾医院(産婦☎63-1447)
25日	渡辺病院(産婦・泌尿☎57-1011) 天生堂医院(内・整外・麻酔・リハ☎53-8910) こどもクリニックたしろ(小児☎56-1515) 武富医院(皮☎52-5522)

- ◇会場=市民健康管理センター
- ◇持参するもの=母子健康手帳
- ※予約・参加料は、必要ありません。

## パパママ教室

- ◇日時=①3月13日(火)、②27日(火)午後7時~
- ◇対象=出産を迎えるパパとママ
- ◇内容=①赤ちゃんのおふろの入れ方、妊娠疑似体験、②妊娠中の歯の管理(歯科医師・歯科衛生士)、パパとママのための栄養の知識など
- ◇会場=日向市民健康管理センター
- ◇申込方法=開催日の1週間前までに氏名、連絡先を市民健康管理センターまでご連絡ください。

## 胃がん・子宮がん検診

「検診を受けてがんと言われたらどうしよう」。そんな不安はありませんか。検診では、がんだけが発見されるものではありません。例えば、がんが発見された場合でも早期の段階が多く、元気に社会生活を営んでいる人は大勢います。市は現在、春季の胃・子宮がん検

## ヘルシークッキング

にんじんとパセリのきんぴら  
《材料・4人分》  
にんじん 100g  
パセリ 2枝  
サラダ油 大さじ1  
砂糖 小さじ1  
しょうゆ 小さじ2  
酒 小さじ2  
《作り方》  
①にんじんは皮をむいて、3~4cm長さの千切りにする。  
②パセリは、粗く刻む。  
③鍋にサラダ油を熱してにんじんを炒め、しんなりしたら、調味料を加えて汁気がなくなるまで炒りつける。  
④最後にパセリを散らす。  
エネルギー 43Kcal  
塩分 0.5g(1人分)

診の申し込みを受け付けています。対象地区は、塩見・財光寺・平岩・南部地区です。申込者には後日、はがきで個別に通知します。早期発見・早期治療のためにも、ぜひ検診を受けましょう。

申込先は、市民健康管理センター(☎内線2181、☎56-1423)へ。

## 小学校卒業前の予防接種

◇対象=乳幼児期に3種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風)を3回以上もしくは2種混合(ジフテリア・破傷風)を2回以上接種している小学校6年生(母子手帳で確認してください)  
※乳幼児期に規定の接種を受けていることが必要です。

◇接種方法=平成13年3月31日までに、病・医院で個別に接種することになります。前日までに予約をして受診してください。

## さまざまな「こしょく」

今の子供たちの食事の実態について。「こ食」という言葉が使われています。この「こ」という言葉には、いろいろな意味があります。

- 「孤食」…ひとりりで食べる
- 「個食」…自分の好きなものを各々が食べる
- 「固食」…自分の好きな決まったものしか食べない

「小食」…食べる量が少ない  
このような「こ食」は、体に悪影響を及ぼすだけでなく、子供たちの精神面にもさまざまな影響を与えることとなります。子供たちと一緒に、食べることの大切さや楽しさについて考えてみましょう。

## 3月の献血日程

16日(金)	日向保健所	9:30~11:00
	南日本ハム	12:30~16:00
23日(金)	日向市役所	8:30~13:30
	協和病院	14:00~16:00

## 24時間子育て

テレホンサービス  
☎53-5857  
日向市保育協議会



2/26(月)	家庭のしつけと学校のしつけ (1)家庭と学校のしつけの違い (2)しつけの重複と食い違い (3)しつけの違いにとまどうときは
3/4(日)	
3/5(月)	よい親の条件 (1)子供は親の鏡 (2)よい親とは (3)よい親・10の条件
3/11(日)	
3/12(月)	父親の役割 (1)父親不在とは (2)大切な心の交流 (3)子供の成長に大切な親
3/18(日)	
3/19(月)	「PTA」について理解する (1)PTAとは (2)PTAのねらいは (3)PTA本来の活動とは
3/25(日)	
3/26(月)	5歳児は幼児期の完成期 (1)やる事がしっかりしてくる (2)家庭以外の人とつきあいを持つようになる (3)大人らしくなってくる。しかし、まだ子供
3/31(日)	

## 1月中の交通事故

日向市分	( )	内前月比	
人身事故	死亡	負傷者	物損事故
40件	0人	46人	90件
(-24)	(-1)	(-37)	(-26)

~止まって確認!無事故に挑戦~

## 日向市の人口と世帯

(H13.2.1.現在)

人口	59,159人	(+43)
男	27,828人	(+23)
女	31,331人	(+20)
世帯数	21,788世帯	(+24)

転入	179人	転出	149人
出生	58人	死亡	45人

面積 117.34km<sup>2</sup>

# 郷

## 土の歴史

シリーズ17

庄手のため池

市制施行50周年記念日向市史編さん事業



江戸時代末期に築造された庄手のため池

3月の声が聞かれると、市内各所で早期水稲の準備が始まり、水ぬるむころ田植えとなります。水稲には水が欠かせず、昔から米作りは水確保の歴史でした。梅雨期に田植えが行われ、年によつては雨が少なく、干ばつで大きな被害を受けた記録もあります。そのため全国各地にため池が作ら

れました。記録によると奈良時代の大宝年間が始まりのようです。市内にも水を確保するために各所にため池ができました。ここ庄手のため池は庄手川の上流に江戸時代の末期に築造されています。池の南端の記念碑には正面に奉

寄進水神明王、嘉永6年巳正月吉日とあり、台座には庄屋、年寄、大世話人の名が見られます。堤の長さ50メートル弱で、池の広さはおよそ4000平方メートル、推定水量は20000立法メートルぐらいと言われています。

築堤は困難を極めました。多くの人たちの協力できあがり、遠くは山陰や西門川からも加勢が来ていたそうです。当然、かの地のため池作りがあると庄手の人たちが加勢に行きます。このことを「かてり」と言いました。

堤は、150年経過しているにもかかわらず、大きな木が一本もありません。これは大木が強風であおられると堤にヒビが入り、ひいては欠壊につながるのです、必ず



池の南端にある記念碑

切られるからです。堤の端にはたまつた水があふれて流れていく水越が設けられています。また、水が少なくなるとパイプを利用し、庄手川に落とすようになっていきます。

昭和30年代ころまでは、このため池によって庄手地区の水田840アールが恩恵を受けていましたが、その後の減反政策等で70アールほどになりました。一方、梶木地区では、今でも1700アールほどを潤しています。

今では、土木技術等の進歩によって水の供給や管理が容易になりましたが、このため池は1世紀半の長い時を越えて、今でも立派にその役目を果たしています。

### ◎取材協力

黒木高美さん（72歳・庄手）

市史編さん室（市内線2236）では、日向の歴史に関する皆さんからの情報をお待ちしています。

こちら編集室



先日、広報に掲載した写真を送った人からお礼の電話がありました。その人は、自分の子供が生まれた昭和60年からずっと広報紙を保存しているということで、「昔は白黒だったのに、今は表紙もカラーになって随分ときれいになりましたね」と話されました。ずっと保存してくれているからこそ、広報の歴史がはつきりと分かるんですね。日向市も今年で50歳。市の歴史に思いを馳せながら、みなさんと一緒に祝いたいと思います。《矢野》

広報 ひゅうが

平成13年3月号

編集／日向市役所総務課

〒883-8555

日向市本町10番5号

☎0982-52-2111

印刷／藤屋写真印刷(株)